

サウナテントシリーズ

取扱説明書

Ver5.03

2026年9月1日改訂

この度はShare FunN サウナテントシリーズをご購入いただき、誠にありがとうございます。製品使用前にこの取扱説明書をご確認いただき適切な取り扱いと安全に留意してアウトドアサウナをお楽しみください。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

目次

１．免責事項 ・・・ 1
２．サウナテントを始める前に ・・・ 2
３．林野火災注意報・警報について ・・・ 3
４．テント設営／収納方法 ・・・ 4
５．テント使用時の注意点 ・・・ 6
６．薪ストーブの設置方法 ・・・ 7
７．薪ストーブの火入れ ・・・ 8
８．薪ストーブ（コンパクトセット） ・・・ 9
９．サウナストーン ・・・１０
１０．一酸化炭素チェッカー ・・・１１
１１．テントポール ・・・１２
１２．サウナアイテム紹介 ・・・１３
１３．サウナテントＱ＆Ａ ・・・１４

免責事項　安全のため以下の項目を厳守

免責事項

1．サウナテントの使用は許可された場所でルールを守って行ってください。
2．次のいずれかに該当する方は、安全のためサウナテントの使用をお控えください。
医師から健康上の理由でサウナを禁止されている方／妊娠中のかた、心臓疾患・高血圧などの持病がある方／発熱・体調不良の方／飲酒しての使用／18歳未満の方の１人での使用／ペット同伴
3．テント設営、ストーブ設置は安定した場所で行ってください。転倒時は重大な事故につながります。設置方法、設置場所は本書後述の説明ページの内容をお守りください。
4．テントは風速３m/ｓ以下の天候で使用してください。転倒から事故の恐れがあります。
5．林野火災注意報・警報を確認し、火災にご注意ください。
6．風雨が予想される日や、増水の恐れがある雨天後の河川敷等での使用はお控えください。
7．天候に関わらず必ずペグダウンしテントを固定してください。
8．テント設営時に異常がある場合は、使用を中止してください。
9．テント外に排気ができる薪ストーブを必ず使用してください。排気できないものは使用不可です。
10．薪ストーブには薪、少量の着火剤以外使用しないでください。石油灯油ガス類等は使用禁止です。
11．薪ストーブに設置する石は、必ず「サウナストーン」の規格を満たした製品をご使用ください。
12．湿気た薪を使用しないでください。完全燃焼せずに煙がテント内に充満します。
13．薪ストーブの扉は燃料追加時以外は必ず締めた状態で使用してください。
14．ガス缶、バッテリーなどをテント内に置かないでください。爆発の危険性があります。
15．一酸化炭素チェッカーを使用し、一酸化炭素中毒に気を付け体調に異常を感じたら直ちにテント外に退出してください。チェッカーが無い場合は換気の頻度を上げてください。
16．薪ストーブ、煙突、サウナストーンを素手、素肌で触れないでください。重大な火傷を負います。
17．ロウリュをする際は、ストーブから顔を遠ざけ、少量の水で様子を見ながら行ってください。
18．テント内に軍手、もしくは濡れたタオルをおいてください。ファスナーが高温になった場合、安全にテントを開閉できます。安全のためテント内温度を115℃以上に加熱しないでください。
19．使用中はテント内外からテントを触らないようにしてください。火傷、テント転倒から事故につながる可能性があります。
20．テント内に定員以上が入らないでください。ストーブや煙突との接触の可能性が高まり、事故につながります。定員　レギュラー：4名　コンパクト：3名
21．サウナテントの連続使用は２時間までとし、その都度、体調やテント・ストーブに異常がないか必ず確認してください。サウナ中は15分に1回、扉を1か所開けて20秒程度換気を行ってください。
22．薪ストーブの点火中・加熱中はテントを20分以上放置せず、確認を行ってください。
23．使用後は薪・炭の火が完全に消えたことを確認してから撤収・収納してください。
24．消火器または消火活動がすぐに行える準備（バケツに水を汲んでおく等）を必ず整えてください。
25．薪ストーブの炭、灰は灰バケツ等にいれて持ち帰り、適切に処理してください。
26．本製品は防水加工されていません。雨天時の使用による浸水・不具合は保証対象外です。
27．アウトドアサウナは、火気・高温・煙突・薪ストーブ等を伴うレジャーです。本書に記載のすべての注意事項・使用方法を十分に理解し、遵守したうえでご使用ください。注意事項を守らずに発生した事故、火傷、テント・ストーブの破損、第三者への損害等について、弊社は一切の責任を負うことができません。アウトドアサウナでの事故は自己責任となります。

サウナテントを始める前に

ルールやマナーを守ってお楽しみください

乾燥・強風時は中止の判断をする



自治体・施設が許可した場所で使用する



消火のための準備をする



長時間目を離さないようにする



近くに燃えやすいものがないか確認する



炭や灰、ゴミを必ず持ち帰るようにする



林野火災注意報・警報について

ルールやマナーを守ってお楽しみください

林野火災注意報・警報とは、2026年1月以降、
全国の市町村で運用が始まりました。

確認方法：●●市（消防本部名）林野火災
で検索。
Yahoo!防災速報アプリ
自治体の公式LINE　など

対応方法：サウナテントの使用場所の確認
注意報・警報をチェック
注意報・警報がでていたら中止・延期

林野火災は重大な事故となります。
アウトドアサウナをお楽しみいただくために
必ず使用前の注意報・警報確認をお願いします。



テント設営方法

部品一式



■　商品到着時

・収納袋の中の同梱品の確認をお願いします。

サウナテント本体	×	1
天井煙突用パッチ	×	1
ペグ	×	4
ロープ	×	4
サウナテント収納袋	×	1
ペグ、ロープ収納袋	×	1

サウナテント設営方法



① 赤丸部分の紐を引っ張り、
ポップアップさせます。



② テント隅のスカート部分を
固定して丸部分を持ち上げます。



③テントを上に引っ張って
起こします。



④ 側面をポップアップ後
天井をポップアップさせて完成

テント収納方法

サウナテント収納方法



① テント側面を全て、内側に
押し込みます。



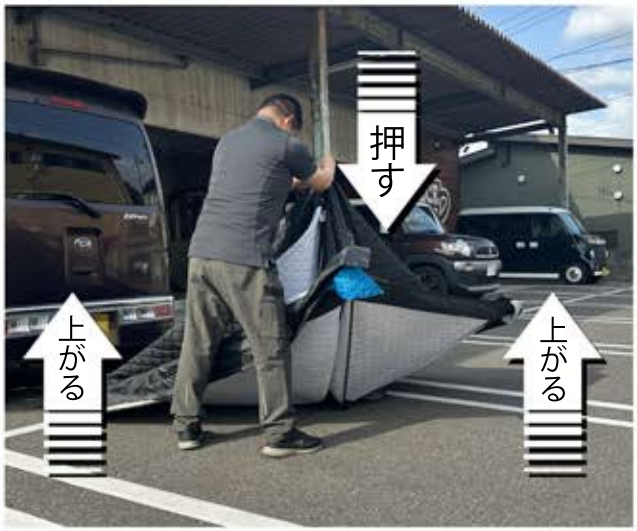
② テント側面を全て押し込み
図の状態にします。



③ 天井部分を押し込みます。



④ テントの隅2か所を持って
上に持ち上げます。



⑤　④で持ち上げた2か所を
矢印の方向に押し込みます。

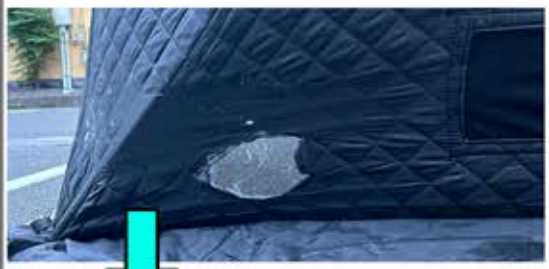
テントの４隅が矢印の方向に
持ち上がりますので、
傘を折り畳むように生地の
重なりを綺麗に整えて完了です。

YOUTUBEで動画公開中です。

テント使用時の注意点

サウナテント本体







■テント設営

・できる限り平坦で地面が固い場所に設置する
・サウナテント許可地域で使用する
・風速３m/s 以下の日に使用する
・ペグ、ガイロープを全て使用してテントを固定
　無風の状態でも必ずテントは固定してください

■テントの仕様について

・防水機能はございません。小雨程度であれば
　テントサウナは可能ですが、雨天での使用が原因
　となる故障は保証対象外となります。またテントが
　濡れた際はカビ防止のためよく乾燥させてください。

■　テントが破損した場合

・誤ったストーブの設置によりテントが破損した場合
パッチと市販の補修用テープで応急処置ができます。

■テントの支柱が破損した場合

・テント補修用支柱を販売しています。
・修理方法の手順を参照にし、ご対応ください。

薪ストーブ



■ストーブ初使用時

以下の理由からストーブの慣らし焚きを行います。

・耐熱塗料の定着
・油分や塗料の臭い飛ばし
・本体の歪み・ひび割れを防ぐ

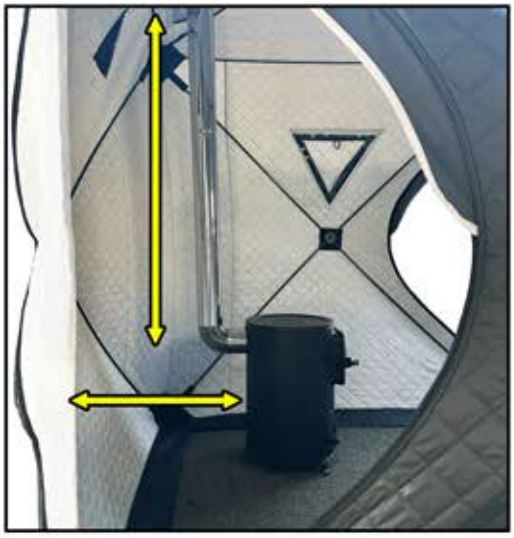
ならし焚きの注意点
・温度を上げすぎない（薪３～４本を使用）
・換気の徹底（テント内で行わない）
・３０分～４０分程度行う。
・自然に消化するまで待つ（水などを掛けない）

煙突はエビ曲がり（L字）、半筒煙突１本程度を使用
し周囲に迷惑がかからない場所で行ってください。

薪ストーブの設置方法

ストーブの設置方法

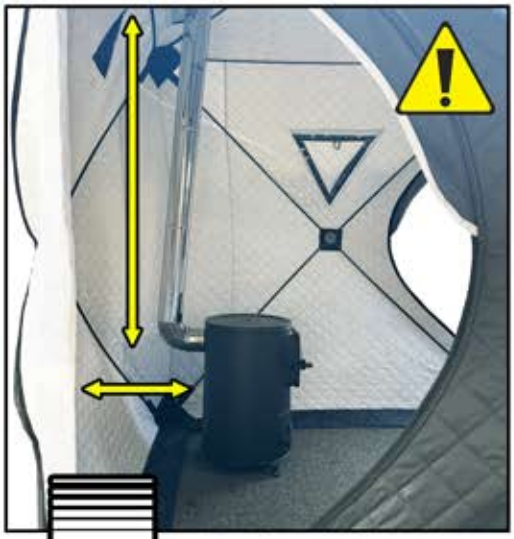
薪ストーブを正しく設置、使用してください。
テントの破損、事故の恐れがあります。



【正しい設置例】

・煙突をまっすぐ立てる。※左図参照
黄色い矢印にほぼ並行にする

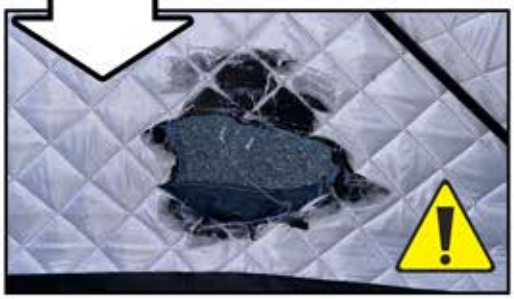
・テント側面から、ストーブが離れる
ように設置できている。
入口２か所から確認してください。

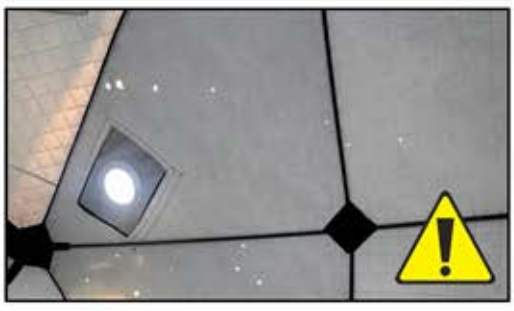


【危険な設置例】

・煙突が傾いている※左図参照
黄色い矢印に並行ではない。
・ストーブがテント側面に近い。

・テントが熱で焼けます。
慌ててストーブを触らないように
してください。
入口２か所を開けてテント外に
避難するようにしてください。
テントが燃え広がらないように
外から消火活動を行ってください。





テント天井部の穴あきについて
・針葉樹の薪を多用すると天井部に
煙突からの灰で微細な穴があく
場合がございます。テントの性能に
影響を与える物ではないため、
テントはそのままご使用ください。

天井の穴あきは保証・交換対応外です。

薪ストーブの火入れ

薪ストーブの使用方法



■ストーブの組立

・部品の確認を行ってください。
　エビ曲がり（L字型）、直筒 x 2、半筒 x 2
・ストーブ底部の目皿を、ストーブ内の底面との間に
　空間ができるよう設置してください。
・テント内の所定の位置にストーブを設置します。
・ストーブ → エビ曲がり → 半筒 x 2 →直筒 x 2 の
　順番で煙突をくみ上げ、ストーブと連結します。
・ストーブと煙突の位置を確認します。※前頁参照

※付属の煙突は必ず全て使用してください。
**　全て使用する事で天井部の穴あきを軽減します。**



■薪ストーブ初使用時の注意点

・慣らし焚き（ストーブの耐熱塗料定着）を３０分～
　４０分行い煙がでなくなる事を確認してください。

■ストーブの火入れ

・焚きつけ用の細い薪を用意します。
　ストーブ内に４～５本入れガスバーナーでしっかりと
　燃えるまで炙ります。**着火剤は少量（30g以内）**
　ご使用ください（燃焼後は使用禁止）。



・焚きつけ用の薪が燃え始めたら薪を追加していきます。
　薪を入れすぎると燃焼効率が落ちるため、１～２本
　ずつ様子を見ながら追加してください。
・**ストーブ全体の４～５割程度薪を投入したら**
　ストーブの扉を閉めて、サウナテントの外に退出します
　テント内温度を115℃以上加熱することはお控えください。
　テント内が煙たい場合は一度換気を行ってください。



■火入れ時の注意点

・よく乾燥した薪をご使用ください。
・火起こし用の薪は針葉樹（スギ、ヒノキ）がお勧めです。
・完全燃焼が進むと広葉樹の薪をご使用ください。
・ストーブの外に灰が落ちると一酸化炭素と煙がテント内に
　充満します。火ばさみでストーブ内に戻してください。

薪ストーブ内に残った炭や灰は、灰バケツなどに
いれて、必ず持ち帰って適切に処理してください。

薪ストーブ（コンパクトセット）

折畳み薪ストーブの使用方法



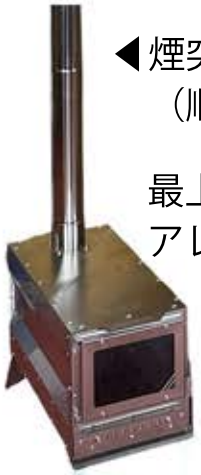
■折畳みストーブの組立

・部品の確認を行ってください。
煙突ｘ6、スパークアレスターｘ1、煙突固定用リング
アッシュスクレーパー、天板ｘ2、軍手、収納袋

1．ストーブ内に収納している部品を全て出します。
2．ストーブ本体の足を出してストーブを設置します。
3．延長煙突を6本組んで、スパークアレスターを
最上部に取付けます。
4．天板をストーブ上部側面に取付けます。
※煙突固定用リングはテントサウナでは使用しません。
※ストーブを持運ぶ際に、天板を持たないでください。
天板はロックされていないため持ち上げると外れます。
※ストーブ燃焼中の転倒事故防止のため、ストーブ設置の
際に、足の部分がガタつかないか確認してください。



▲足を引き出す



◀煙突を差込む
（順番はありません）

最上部にスパーク
アレスター差込み▶





◀天板を取付け
たら完成

■薪ストーブ初使用時の注意点

・慣らし焚き（ストーブの耐熱塗料定着）を３０分～
４０分行い煙がでなくなる事を確認してください。

■ストーブの火入れ

・使用できる薪のサイズ：長さ33cmまで
・**細割り薪（長さ 20 ～ 30cm、厚さ 5 ～ 10cm）の使用がおすすめです。**
通常の薪の場合、ストーブ内に入れられる薪の
量が少なく、温度が上げづらくなります。

・薪を２～３本入れてバーナーで着火するまで炙ります。
着火の方法に関しては、8P「薪ストーブの火入れ」を
ご参照ください。

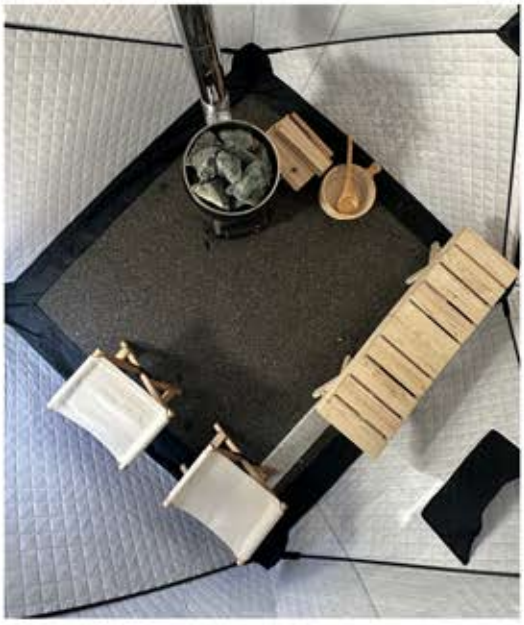
・薪ストーブ燃焼中の扉を開け閉めする際は、
軍手を着用するか、アッシュスクレーパーをご使用
ください。

薪ストーブ内に残った炭や灰は、灰バケツなどに
いれて、必ず持ち帰って適切に処理してください。

サウナストーン

サウナストーンの使用方法









■　テント内で使用するサウナストーンについて

・薪ストーブの上に設置するストーンは、必ず「サウナストーン」として販売されている製品を使用するようにしてください。

ＭＧＣのサウナテントセットに同梱しているストーンは全て愛媛県産「輝緑岩」を使用しています。

■　薪ストーブへの設置

・サウナストーンは蓄熱性が高く、ストーブ上に設置することでテント内の温度を均一に保ち、温かさが長持ちします。

・設置の際はストーブの変形防止のため、必ずストーントレーを敷いた上にサウナストーンを置いてください。

■　ロウリュについて

・薪ストーブで熱したサウナストーンに水をかけると大量の蒸気が発生し、テント内の体感温度と湿度が急激に上昇します。特に20kg以上のサウナストーンを使用している場合、発生する蒸気量が多くなるため、鼻・のど・気管など粘膜の熱傷にご注意ください。

※濡れたタオルを口・鼻にあてると安全です。

※ストーブに直接水がかからないようにしてください。

■　野外の石は使用禁止

・河原などの石は、熱すると
破裂する可能性が有ります。
怪我や火傷の危険性があるため使用できません。

必ずサウナストーンとして販売している
ストーンをご使用ください。

一酸化炭素チェッカー

■ 使用時は必ず地面に設置してください。



■　商品の内容をご確認ください。

・一酸化炭素チェッカー本体
・固定用ビス×２
・説明書

※製品の販売時期により仕様が若干変わります。

■　使用準備



・一酸化炭素チェッカー本体に単3電池を3本セットします。
　※単3電池は別売りです。
・電池セット後テストボタンを押してアラームが鳴ることを
　確認します。

■　テスト方法

１．一酸化炭素チェッカーに電池をセットします。
・ビニール袋を用意します。
・ビニール袋内にチェッカーを入れます。
・煙が発生するもの（タバコ、蚊取り線香など）でビニール袋
　内に煙を充満させます。
・煙が充満してくるとチェッカーが反応します。
　※デジタル部分が発光し、アラームが鳴ります。
　　デジタル部分の数値が上がります。



２．煙が充満してもチェッカーが反応しない場合
・本体に電源がはいっている事をご確認ください。
・テストボタンを押してもアラームが鳴らない場合は
　電池の向き、もしくは電池切れです。ご確認ください。
・本体に電源がはいっていてもアラームが鳴らない場合は
　本体の故障の可能性があります。その場合は、
　商品を購入したショップページよりお問い合わせで
　お知らせください。

一酸化炭素感知中



■　正常に動作することを確認後、サウナテント内の地面
　薪ストーブから一番遠い場所に設置してください。センサーが
　検知した場合は数値が下がるまで換気してください。

・２００ｐｐｍ　：　２～３時間内に軽い頭痛
・４００ｐｐｍ　：　１～２時間で前頭痛。２.５～３.５時間で後頭痛

一酸化炭素チェッカーが無い場合は、
15分に一回、20秒程度の換気を行ってください。

テントポール

テント支柱の破損・交換

■　サウナテントを支える支柱が破損した場合の対応について

・納品時、初使用時の破損・・・購入したショップでお問い合わせください。

・上記以外の理由で支柱が破損した場合・・・ショップにて支柱をお買い求めください。
Amazon、楽天、storesにて「サウナテント用支柱」で販売を行っております。
１商品１本となっておりますので、破損した箇所に応じてお買い求めください。

■　交換準備

・支柱の交換は２名で行うと簡単に行えます。

・サウナテントは設営した状態にしてください。

・ペンチ、ラジオペンチなどナットを固定するための
道具をご用意ください。



ポップアップ用リング

■　交換方法

① 破損した箇所のポップアップ用リングを取り外します。
テント内部からナットを押さえ、テント外部からポップアップ用のネジを回して外してください。
※リングを外すとテント内側の部品が分解しますので、
部品を紛失しないようご注意ください。



ネジ・ナット・蓋を
取り外した状態

② テント内側からポップアップ部分をテント中央に引き込み、
破損した面の支柱4本をテントから抜き取ります。

③ 破損した支柱をポップアップ用リングから取り外し、
新しい支柱と交換します。



テントから支柱を
取り外した状態

④ テント4隅の支柱用ポケットに新しい支柱を差し込み、
テント外側に向けてポップアップさせます。

⑤ ①の手順と逆の順番でポップアップ用リングをネジとナットで固定します。
その際、リングの蓋部分にガタつきが出ないよう、ネジとナットの締め具合をガタつきがなくなるまで調整してください。

テント初使用時にポールが破損した、破損していた場合は購入店舗にご連絡ください。無償で交換いたします。

サウナアイテム紹介

テントサウナを楽しむ便利なアイテム

■テントサウナをとことん楽しむ

・テントサウナを楽しむためには、セット商品以外にも準備しておくと便利なアイテムがありますのでご紹介します。燃料となる薪は特に重要なので必ず準備しましょう。



■バーナーノズルとガスカートリッジボンベ　【必須】
火付けがとても簡単に行えます。火付けで薪をしっかりと燃やすと煙がでづらくなるのでオススメ。





■広葉樹の薪　【必須】
追い焚き用。針葉樹に比べると煙が出づらく、長持ちします。
燃えづらいので、ストーブ内の燃焼が進んだら使用します。
薪投入から約２０分程度はテント内温度が上昇します。

■針葉樹　焚き付け用細薪　【推奨】
火付け時に使用します。よく燃えて火力もすぐに上がるので
火付けがスムーズに行えます。





■薪ばさみ、火ばさみ、耐熱グローブ　【必須】
サウナ中のストーブへの薪入れ、炭の管理、ストーブの扉開閉
撤収時の片付けなど使用頻度高め。火傷を防止し安全にサウナを
楽しめます。





■テント内用　ベンチ【必須】
テント内で１０分程度座っておけるベンチ、椅子があると
サウナに集中できます。金属を使用している製品を使用する
場合は火傷に注意。







■サウナ桶＆アロマ　【推奨】
アウトドアサウナの醍醐味であるロウリュをお好きなフレーバー
のアロマ水で行うとアウトドアサウナならではの醍醐味を
存分に堪能できます。





■ポータブル水風呂　【推奨】
サウナをするからにはととのいたい！！
アウトドアで水さえあればどこでも水風呂が楽しめる
ポータブルバスタブ。水を入れると安定感があり、
大人一人がすっぽり入れます。

■インフィニティチェア　【推奨】
サウナといえばインフィニティチェア。商業施設でも使用される
ほどメジャーなアイテムで説明不要の使い心地。

サウナテントQ＆A

テントサウナに関して

■サウナテントの使用に関してよくある質問をまとめました。

Q．テントが上手く設営できません。

A．初めての場合は2人での作業をおすすめします。
「テントを引っ張って広げる」、「テントを抑えておく」
役割分担をすると簡単にポップアップが可能です。

Q．薪に火が付きません。煙が大量に出ます。

A．薪は市販品か、半年～1年以上乾燥させたものをご使用ください
拾った枝や木炭は水分・不純物が多く、着火しづらく煙の原因
になります。バーナー不使用の場合、着火の際は、新聞紙や細い
小枝で火口（ほくち）を作り、まずそこに火を付けます。
火が安定してから太い薪を追加してください。給気口は着火直後
は全開にし、火が安定したら徐々に絞って（閉める）ください。

Q．風が強い日はなぜダメなのでしょうか？

A．乾燥した時期では山火事の危険性が有ります。
テントが風で煽られてストーブとの接触事故の危険性があり、
煙突の上昇気流(ドラフト)が阻害され、テント内温度が上がり
づらくなり煙が逆流して危険な場合があります。

■その他

Q．簡易サウナ設備の申請をしたい。

A．説明書裏面のE-mailより、ご購入ショップの注文番号を
ご記入の上、ご連絡ください。消防署提出用書類をご用意
いたします。消防署検査には立会できませんのでご了承ください

■ MGC YouTubeアカウントでサウナテントに関する情報公開中です。
テントの設営・収納・薪ストーブ使用方法など公開中です。

製品情報はこちらをチェック

amazon　　楽天　　stores

株式会社MGC
本店：広島県福山市神辺町
ご返送時の住所はお問い合わせ時に
お知らせいたします。

TEL：070-8993-1840（代表）
E-MAIL：info@mgc.email
HP：https://mgc.email/　（説明書はこちらからDLできます。）
インスタ：https://www.instagram.com/mgc._official/
YouTube：https://www.youtube.com/@MGC-ShareFunN

お急ぎの際は、E-mailもしくは公式LINEよりお問い合わせください。
E-mailの件名、LINEメッセージの1文目に「サウナテント緊急」と
ご記載ください。365日 7:00～20:00の間、オペレーターが対応いたします。